

ドレーピングの新しい方法 Germ Guard フィルムドレープ

切れていて排水するドレープ！



特徴 1

フィルム中央に切開が作ってある。
貼る前や貼ってからフィルムを切る操作がなく、手術時間が短縮する。

特徴 2

眼瞼の皮膚・睫毛がより完全にカバーされる。
従来のテガダームを2つに切って貼る方法では耳側・鼻側の皮膚が露出し易かったが、本ドレープでは耳側・鼻側シートによって全周カバーされ易く、術後眼内炎の防止効果の向上が期待される。

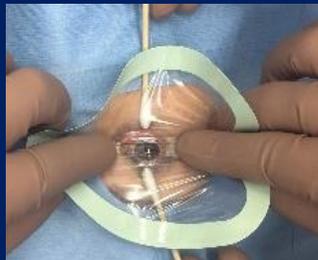
特徴 3

強力に排水する。
テガダームを貼って切開する方法や奥目では水が溜まりやすかったが、本ドレープでは耳側の排水シートによって強力に排水し、術中の視認性が向上する。

ドレープの設置

貼り付けて開瞼器で開くだけ！

助手のサポートで設置する場合

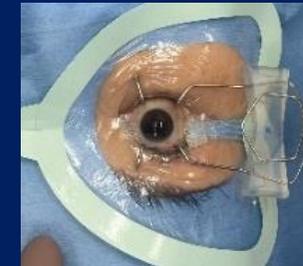


助手が両手の綿棒で上下の眼瞼を開き、術者が両手でV字に折ったドレープの両端を持ち、中央切開が内眼角・外眼角を通るライン上で外眼角が耳側シートでカバーされる位置に貼り付ける。



まず外眼角と内眼角に貼り、綿棒を抜き、上下の外枠が伸びるように貼り付ける。

開瞼器設置後



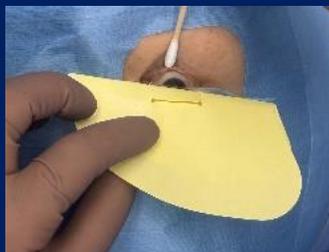
中央切開から開瞼器を挿入して開くと、上下眼瞼の皮膚と睫毛はフィルムに巻き込まれてカバーされ、鼻側・耳側の眼瞼部はフィルムと鼻側・耳側シートによってカバーされる。

術中に眼瞼内に溜まる液体は、耳側の排水シートから効果的に排液される。

術者一人で設置する場合



外枠の耳側を折ってドレープ全体を V の字にし、ツルツル面が表になるように半分に折った剥離紙を下眼瞼側粘着面に貼りつける。
ドレープの下眼瞼側を持ち(母指と人差し指がそれぞれ耳側・鼻側シートの位置がよい)、もう片方の手の綿棒で睫毛を起こしながら上眼瞼を開く。



下眼瞼側ドレープを、起こして下眼瞼縁が見えるようにし(下眼瞼にひっついていいるドレープはこの時に綿棒で皮膚を押し剥がす)、もう一方の手の綿棒で睫毛を起こしながら下眼瞼を開く。



中央切開が内眼角・外眼角を通るライン上で外眼角が耳側シートでカバーされ位置にドレープを貼りつけ、両者を指で押さえながら綿棒を抜き、上眼瞼側を貼りつける。



外眼角部と内眼角部を貼り、両者を指で押さえながら綿棒を抜く。
折り曲げた剥離紙の皮膚側を下方に引いて除去しながら下眼瞼側を貼りつける。



◇ 価格

型番	品名	1箱の入り数	最小販売単位	希望小売価格
FD1	Germ Guard フィルムドレープ	50枚	1箱	42,500円/箱(850円/枚)

◇ 問い合わせ先

株式会社イナミ 本社 TEL：03-3814-1731 FAX：03-3814-3334 MAIL：corpinfo@inami.co.jp

株式会社 MIRAI EYE 営業販売部 TEL：070-4381-6792 MAIL：junsuke.7070@hotmail.com